

300年前から引き継がれる伝統行事、無形文化財指定の「野田雨乞笠おどり」を撮影。
愛知県刈谷市の映像制作会社が、観光促進の一環として youtube で動画を配信。



「株式会社 八進(本社：愛知県刈谷市 代表：加藤弥純門)」が運営する映像制作を行っている「チャンネルメーカー」は2017年9月06日(水)、愛知県刈谷市の無形民俗文化財に指定されている平成29年度の「野田雨乞笠おどり(のだまごいかさおどり)」の様子を撮影した動画を、youtube 上で公開した。

「野田雨乞笠おどり」は正徳二年(1712年 江戸中期)の文献にも記述が残される、300年以上の歴史と伝統を誇る雨乞い祈願の儀式。6月と8月の田植えの前後、干ばつに苦しめられた年ごとに雨乞いの奉納が行われ、戦時中に一時中断されるも、昭和54年(1979年)より地元の青年団と小学校児童が引き継ぎ再開した。

踊り手は二人一組となって太鼓を中心に向かい合い、雨乞いの唄と采配に合わせて踊り、太鼓を打ち鳴らす。浴衣に掛けた赤いたすきと、紅白に彩られた菅笠(すげがさ *1)が色鮮やかに、素朴で趣のあるお祭りとなっている。白鳳5年(676年)創建と伝えられる「野田八幡宮」の会場には、刈谷市の市長や地元の国會議員を代表する来賓らと共に一般の観客の他、笠おどりの父兄関係者が集まり、毎年賑わいを見せている。

そんな伝統的な祭の様子を、趣味を持った個人向けに映像制作を行っている、「チャンネルメーカー」が撮影を行った。動画は youtube 上の専用チャンネルで公開され、誰でも閲覧することが可能となっている。今回の撮影では低感度から高感度まで幅広い画質が得られるフルサイズ機のデジタル一眼レフカメラ「CANON 5D Mark IV」を使用すると共に、田の上空撮影では国土交通省より飛行の許可承認を得てドローンを使用した。

300年以上の伝統を誇り、地元の青年団と児童によって伝承される雨乞いの儀式。市の無形民俗文化財にも指定されている「野田雨乞笠おどり」の様子を、youtube を通じて是非確認して欲しい。

(*1) 菅笠：すげで編んだ円形の笠。

■動画情報・チャンネルメーカーについて

刈谷万燈祭 の動画		https://www.youtube.com/watch?v=RbapV57XA8o 「野田雨乞笠おどり」で検索
Youtube アカウント		https://www.youtube.com/channel/UC-HDb11_4xtC9U1x8VfzxgA 「チャンネルメーカー youtube」で検索
個人向けの映 像制作会社 「チャンネル メーカー」		https://channel-maker.com 「チャンネルメーカー 刈谷市 動画」で検索

■会社情報

社名	株式会社 八進(かぶしきかいしゃ はっしん)
設立	2011年8月
本社所在地	〒448-0803 愛知県刈谷市野田町北屋敷 101-1
代表	加藤弥純門(かとうやすひろ)
HP	 「株式会社 八進」 http://hasshin.in

■本件に関するお問い合わせ

問い合わせ先	チャンネルメーカー 加藤
電話	0566-21-0350
FAX	0566-91-5535
E-mail	info@channel-maker.com